

令和6年度 渋川小学校 学校だより

令和6年8月27日



かしの木 第8号



2学期がスタートしました

学校に子ども達の元気いっぱいの姿が戻ってきました。

2学期のスタートです。

33日間の夏休みはいかがだったでしょうか。

一回りも二回りも大きくたくましく成長した子ども達。

夏休みだからこそできる様々な体験をしてきたという話もたくさん聞くことができました。とても頼もしく、そして、とてもうれしく思います。

始業式(8/22(木))に臨む姿も立派でした。

子ども達、先生方とは、2学期は「挑戦の2学期」(目標をもって、努力、継続していくこと)、そして「ありがたいっぴいの学校づくり」という2点について頑張っていこうということを、確認しました。

来月は、授業参観と合わせて祖父母参観を予定しています。また、子ども達の日頃の学習の成果を見ていただく学習発表会も予定しています。

たくさんの子ども達の頑張る姿を見ることができるのが楽しみです。

2学期もどうぞよろしくお願いします。



【第2学期始業式】しっかりとした態度で話を聞く姿が見られました。たなばた展で「特選」となった小林蓮さん(2年)、渡邊旭さん(3年)の表彰を行いました。

8/26,27の2日間にわたり、中学生(本校卒業生5名)の職場体験を実施しました。

かっこいい憧れのお兄さん、お姉さんと一緒に学習、活動をする機会になっています。



〈渋川コミュニティ・スクール〉－きれいな学校環境に感謝－

先週の「奉仕作業」では、保護者の皆様に大変お世話になりました。

早朝にも関わらず多くの保護者の皆様に参加いただき、校舎周辺の除草作業、そして、校舎内のワックスがけにご協力いただきました。



屈んで草をむしるだけで汗がたらーっ
とどんどんゴミ袋がいっぱいになっていきます。

ワックスがけの前段階の汚れ落としだけでも大きな労力。1時間の作業でピカピカになりました。

また、先日は、渡邊敏広さん（3年 広翔さん）に校庭のレイキがけをしていただき、きれいにならしていただきました。

8月19日（月）、20日（火）の両日は菅澤建設様にご協力いただき、学校周辺、そして校庭周りの除草作業をしていただきました。ジリジリと照りつける炎天下の中でしたが「子ども達のために…」ということで整地、除草いただいたこと、本当にありがたいです。

多くのみなさんに支えていただきながらきれいな環境の中で2学期の教育活動を気持ちよくスタートできます。本当にありがとうございました。

校長の独り言

今年の私の夏休みは、高校野球とオリンピックの夏休みだった。

連日の猛暑の中、熱戦を繰り広げる高校球児の姿。4年間の厳しい練習に耐え、ひたむきに技を磨き上げてきたオリンピック選手の姿に、たくさんの感動をもらった。

向き合う姿勢や思いが本物だからこそ、その言葉一つ一つには重みがある。

選手宣誓を務めた智弁和歌山の辻旭陽主将が述べた一言。

「努力したとしても報われるとは限らない。しかし、努力しなければ報われることはない」

まずは、やってみなければ何も始まらない。そして、努力しなければ成果を得るだけの資格をもたないということ。そのメッセージに心打たれた。

今回は、多くの試合が白熱した好ゲームだった。1点を争う接戦もあり、逆転劇もあり…。手に汗握る試合展開に数々のドラマを見るとともに、チーム全員が同じ方向を向いて戦う姿に「青春」という爽やかな風を感じた。

オリンピックは過去最高のメダル数を獲得した。

淡々と競技をしているが、その一瞬のために4年間の思いや努力が凝縮されていると思うと胸が熱くなる。冷静さの中に、沸々と燃える選手達の感情。世界レベルとはこういうことか…。

そんな中でどの選手も必ず口にしていたのは「感謝」の言葉だった。“多くの人達の支えがあってこそ…” 苦労や悩みを微塵も見せず、謙虚に清々しく立ち振る舞う姿は実にかっこいい。

涼しい部屋での応援だったが、選手達の熱い思いは確かに受け止めた。